

<事業要綱>

1：事業実施に至る背景

2001年9月11日にアメリカ合衆国で起きた同時多発テロ事件は、国際社会にあらたな緊張をもたらしました。爆心地である世界貿易センタービル跡はグランド・ゼロと呼ばれ今なお当時の悲しみと平和への祈りで満ち溢れています。このような中で一昨年より2年がかりで各青年部単位では実施が難しい国際交流事業を当ブロックが主体となり「ニューヨーク・ロサンゼルス海外奉仕隊」として事業を企画する事となりました。実施にあたり2005年、2006年での地区大会の支部長幹事長会議で報告相談しながら慎重に企画にあたりました。

2：事業対象者

淡交会青年部会員

3：事業目的

(対外)「一碗からピースフルネス」の理念のもとに裏千家茶道を通じて平和の大切さをアピールする。

(対内) お茶を通じてニューヨーク・ロサンゼルスの方と触れ合う事により茶道の素晴らしさを再確認する。

<事業概要>

1：事業内容

参加者：42人（北陸信越地区内並びにオブザーバーとして唐津青年部より5名）

9月 9日：ニューヨーク到着後NY道場表敬訪問及び打合せ

9月10日：「平和の茶会Ⅰ」・NY道場にて200名のお客様を迎える。

菓子制作行程デモンストレーション

9月11日：9.11追悼セレモニー参加視察

翌日呈茶準備

9月12日：「平和の茶会Ⅱ」

日米陶芸展レセプション(日本クラブ)にて150名のお客様を迎える。

9月13日：献花、黙祷・グランドゼロにて

自由の女神へ奉茶・バッテリーパーク(屋外)にて

9月14日：一部(17名)帰国

ロサンゼルス(25名)へ移動

9月15日：半日観光/翌日茶会打ち合わせ

「交流会」(LA支部役員、LA青年部参加/ユニバーサルスタジオにて)

(LA支部：松本宗静先生、池井副支部長、三輪幹事長、飯沼元幹事長、

越山青年部長他一般会員約20名参加)

9月16日：「交流茶会」(LA青年部席・北陸信越席の2席)

ニューオータニにて150名のお客様を迎える。

9月16日：「式典」並びに「講演会」・ニューオータニにて

「交流会」（LA支部：池井副支部長、三輪幹事長、越山青年部長、他3名）

9月17日：帰国へ

9月18日：日本到着/解団式・成田空港にて

2：事業目的達成の検証

□NYでの「平和の茶会」ではNY道場の山田先生、寺園先生、倉島先生の絶大なご協力を得て遠くサンフランシスコやボストンからの参加もあり、予想を超える招待客で大盛況となりました。また自由の女神像への奉茶では、招待参加者だけではなく野外で突然に行うというパブリックアートの要素もあってか、公園内に偶然いた多くの方にも見て頂き十分に「一碗からピースフルネス」の理念をアピールできたと思います。



□また左記の様に北国新聞にて当事業の記事を載せていただき良いPRになったものと思います。

9/8 北国新聞朝刊

9/11 北国新聞朝刊

9/13 北国新聞夕刊

9/14 北国新聞朝刊

□ニューヨーク、ロサンゼルスともに十分に友好の輪を広げる事が出来ました。

「平和の茶会Ⅱ」の様子



グランド・ゼロにて



バッテリーパークでの奉茶の様子



会 記

期 日 平成十八年九月十日(日)

場 所 ニューヨーク道場

席 主 (社)茶道裏千家淡交会北陸信越ブロック

ブロック長 大 樋 年 雄

待合床 玄室大宗匠筆扇面「一碗以平和」

床 全国大会 坐忘斎お家元筆一行

花

花入

香合 羅針盤蒔絵

修一造

風炉先

釜

風炉

水指 大樋 以日本海沿岸七県の砂

年雄造

薄器 瓢蒔絵

仁造

茶杓 全国大会 玄室大宗匠作

茶碗 刷毛目 出雲焼

権兵衛造

替 大樋

年雄造

替 扇面青海波絵 京焼

利昇造

蓋置 青竹

建水 木地曲

菓子 干菓子

器 第十六代家元継承記念干菓子盆

象彦造

煙草盆

火入